

2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月2日

上場会社名 横河電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6841 URL <http://www.yokogawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奈良 寿
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 中谷 博彦 TEL (0422)52-6845
 四半期報告書提出予定日 2021年11月4日 配当支払開始予定日 2021年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	184,419	5.8	14,167	△7.7	15,096	△7.2	9,112	△6.9
2021年3月期第2四半期	174,376	△8.9	15,346	△9.0	16,268	△4.4	9,783	△0.8

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期13,022百万円 (7.5%) 2021年3月期第2四半期12,112百万円 (217.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	34.14	—
2021年3月期第2四半期	36.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	512,349	323,028	61.6
2021年3月期	519,081	314,770	59.4

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 315,583百万円 2021年3月期 308,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2022年3月期	—	17.00	—	—	—
2022年3月期 (予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	375,000	0.2	26,000	△17.7	26,000	△23.8	16,000	△16.8	59.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

当社の売上高及び営業利益は、日本の制御事業を中心に第2四半期及び第4四半期に集中する傾向があります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期2Q	268,624,510株	2021年3月期	268,624,510株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	1,693,171株	2021年3月期	1,692,594株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期2Q	266,931,587株	2021年3月期2Q	266,933,567株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は2021年11月2日（火）に決算説明会を電話会議にて開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、同日速やかに当社ウェブサイトへ掲載予定です。

[添付資料]

添付資料の目次

(ページ)

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結損益計算書関係)	11
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
<参考資料>2022年3月期 第2四半期連結決算情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)において、当社グループは、新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)の感染拡大防止対策に努めるなかで、本年度が初年度となる中期経営計画“Accelerate Growth 2023”に基づき、「IA2IA/Smart manufacturingの実行と存在価値の変革」、「業種対応力の強化と非業種依存のビジネス拡大」、「収益性の確保と健全な成長」、「社内オペレーション最適化とマインドセットの変革」の4つの基本戦略を中心に、成長に向けて社会共通課題を軸とした事業構造の確立に向け取り組んでいます。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、受注高が好調に推移していることを背景に、売上高は前年同期比で100億円増加しました。営業利益は、粗利率の悪化、助成金の減少による反動、販管費の増加等により、前年同期比で11億円の減少となりました。経常利益は前年同期比で11億円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比で6億円の減少となりました。

業績の概況は以下のとおりです。

	2021年3月期 第2四半期連結累計期間	2022年3月期 第2四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	1,743億76百万円	1,844億19百万円	100億42百万円	5.8%
営業利益	153億46百万円	141億67百万円	△11億78百万円	△7.7%
経常利益	162億68百万円	150億96百万円	△11億72百万円	△7.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	97億83百万円	91億12百万円	△6億71百万円	△6.9%
(参考)1米ドル平均レート	106.39円	109.93円	3.54円	-

セグメント別の概況は以下のとおりです。

第1四半期連結累計期間より、当社グループ内での経営管理区分の見直しを行った結果、従来「計測事業」セグメントに含まれていたライフイノベーション事業を「制御事業」セグメントに区分を変更するとともに、従来「計測事業」としていた報告セグメントの名称を「測定器事業」に変更しています。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しています。

<制御事業>

	2021年3月期 第2四半期連結累計期間	2022年3月期 第2四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	1,626億12百万円	1,715億76百万円	89億63百万円	5.5%
営業利益	147億81百万円	138億40百万円	△9億40百万円	△6.4%

制御事業は、売上高は、受注高が好調に推移していることを背景に、前年同期比で89億円増加しました。一方、営業利益は、粗利率の悪化、助成金の減少による反動、販管費の増加等により、前年同期比で9億円の減少となりました。

<測定器事業>

	2021年3月期 第2四半期連結累計期間	2022年3月期 第2四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	94億56百万円	101億00百万円	6億44百万円	6.8%
営業利益	15億11百万円	16億50百万円	1億38百万円	9.2%

測定器事業は、売上高が堅調に推移し、増収増益となりました。

<航機その他事業>

	2021年3月期 第2四半期連結累計期間	2022年3月期 第2四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	23億 7百万円	27億41百万円	4億34百万円	18.8%
営業利益	△9億46百万円	△13億23百万円	△3億76百万円	-

航機その他事業は、航機事業の粗利率は改善しているものの、主に新規事業の販管費増加により、増収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ67億円減少し5,123億円となりました。

また、負債合計は、その他固定負債や退職給付に係る負債が増加した一方、支払手形及び買掛金や未払金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ149億円減少し1,893億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ82億円増加し3,230億円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.2ポイント増加し、61.6%となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上等により、251億円の収入（前年同期比83億円の収入増）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産や無形固定資産の取得等により、102億円の支出（前年同期比1億円の支出減）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により、82億円の支出（前期同期比25億円の支出減）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末から70億円増加し1,082億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの2022年3月期の連結業績予想については、ワクチン実用化によるCOVID-19感染拡大の鈍化に伴い、経済活動停滞等の影響による受注高の減少は底を打ち、今後徐々に回復傾向に向かうと予想しているものの、売上高の回復にはまだ時間がかかるという予想に変更はありませんが、上期の受注実績及び今後の見通し、為替の状況などを踏まえ、2021年5月11日に公表した連結業績予想を次の通り見直しました。なお、前提となる為替レートは、1 USD=105円から1 USD=107.5円に修正しています。

この連結業績予想は、現時点において入手可能な情報等により算定したもので、実際の業績は今後の様々な要因によって本予想と異なる結果となる可能性があります。COVID-19感染拡大の事業への影響は大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす変動が生じた場合にはこの連結業績予想を見直し、速やかに公表します。

なお、当社の売上高・営業利益は、日本の制御事業を中心に第2四半期及び第4四半期に集中する傾向があります。

2021年5月11日に発表した通期連結業績予想との差異は以下のとおりです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	億円	億円	億円	億円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,700	250	250	160	59.94
今回発表予想 (B)	3,750	260	260	160	59.94
増減額 (B) - (A)	50	10	10	-	-
増減率 (%)	1.4%	4.0%	4.0%	-	-
(参考)前期実績 (2021年3月期)	3,742	315	341	192	72.00

(参考) セグメント別 通期連結業績予想

<受注高>

	前回発表予想 (5/11)	今回発表予想 (11/2)	増減
制御事業	3,535億円	3,620億円	85億円増
測定器事業	195億円	210億円	15億円増
航機その他事業	70億円	70億円	-
合計	3,800億円	3,900億円	100億円増

<売上高>

	前回発表予想 (5/11)	今回発表予想 (11/2)	増減
制御事業	3,445億円	3,490億円	45億円増
測定器事業	195億円	200億円	5億円増
航機その他事業	60億円	60億円	-
合計	3,700億円	3,750億円	50億円増

<営業利益>

	前回発表予想 (5/11)	今回発表予想 (11/2)	増減
制御事業	240億円	250億円	10億円増
測定器事業	30億円	30億円	-
航機その他事業	△20億円	△20億円	-
合計	250億円	260億円	10億円増

<業績予想のご利用にあたっての注意事項>

上記業績予想は、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたもので、実際の業績は予想と異なることがあります。

業績の変動要因となり得る主なものは以下のとおりです。

- ・米ドル、ユーロ、アジア通貨、中東通貨を中心とした為替相場の変動
- ・原油価格の急激な変動
- ・主要市場における政治経済情勢の急変
- ・中東地域、東アジア等における地政学的なリスク
- ・貿易規制などのビジネス環境の変化
- ・市場における製品需給の急激な変動
- ・日本の株式相場の変動
- ・自社特許の保護及び他社特許の利用の確保
- ・M&A、製品開発等における他社との提携関係
- ・地震、洪水、津波などの自然災害の発生

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	102,916	109,975
受取手形及び売掛金	187,266	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	170,071
商品及び製品	14,599	16,394
仕掛品	5,335	4,972
原材料及び貯蔵品	15,796	16,714
その他	22,953	22,305
貸倒引当金	△3,555	△3,005
流動資産合計	345,311	337,427
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	45,408	44,092
その他	39,170	38,203
有形固定資産合計	84,579	82,296
無形固定資産		
ソフトウェア	12,779	12,829
のれん	4,247	3,930
その他	9,275	9,484
無形固定資産合計	26,302	26,245
投資その他の資産		
投資有価証券	50,887	54,796
その他	14,182	14,298
貸倒引当金	△2,181	△2,714
投資その他の資産合計	62,887	66,380
固定資産合計	173,769	174,922
資産合計	519,081	512,349

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,147	19,697
電子記録債務	9,573	8,544
短期借入金	6,921	6,153
コマーシャル・ペーパー	20,000	20,000
未払金	16,806	12,998
未払法人税等	5,646	5,119
前受金	35,317	—
契約負債	—	37,233
賞与引当金	16,228	13,843
工事損失引当金	7,419	6,239
その他	25,932	23,425
流動負債合計	168,993	153,254
固定負債		
長期借入金	20,000	20,000
退職給付に係る負債	4,373	4,621
その他	10,943	11,444
固定負債合計	35,317	36,066
負債合計	204,310	189,321
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,401	43,401
資本剰余金	54,392	54,392
利益剰余金	209,240	213,815
自己株式	△1,404	△1,405
株主資本合計	305,629	310,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,351	13,204
為替換算調整勘定	△7,568	△6,738
退職給付に係る調整累計額	△1,088	△1,086
その他の包括利益累計額合計	2,694	5,380
非支配株主持分	6,447	7,445
純資産合計	314,770	323,028
負債純資産合計	519,081	512,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	174,376	184,419
売上原価	95,429	103,038
売上総利益	78,946	81,381
販売費及び一般管理費	63,600	67,213
営業利益	15,346	14,167
営業外収益		
受取利息	166	221
受取配当金	390	435
持分法による投資利益	639	1,052
為替差益	268	125
その他	427	221
営業外収益合計	1,892	2,055
営業外費用		
支払利息	267	270
寄付金	153	149
その他	549	706
営業外費用合計	970	1,126
経常利益	16,268	15,096
特別利益		
固定資産売却益	47	11
特別利益合計	47	11
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	305	57
投資有価証券評価損	34	235
事業構造改善費用	※ 1,026	—
特別損失合計	1,366	292
税金等調整前四半期純利益	14,949	14,814
法人税、住民税及び事業税	3,295	3,586
法人税等調整額	931	998
法人税等合計	4,226	4,585
四半期純利益	10,723	10,229
非支配株主に帰属する四半期純利益	939	1,116
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,783	9,112

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	10,723	10,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,026	1,821
為替換算調整勘定	240	916
退職給付に係る調整額	83	1
持分法適用会社に対する持分相当額	38	54
その他の包括利益合計	1,389	2,793
四半期包括利益	12,112	13,022
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,129	11,798
非支配株主に係る四半期包括利益	983	1,223

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,949	14,814
減価償却費	8,310	8,570
のれん償却額	286	269
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△175	△54
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,200	△2,404
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	84	208
受取利息及び受取配当金	△556	△656
支払利息	267	270
持分法による投資損益 (△は益)	△639	△1,052
固定資産売却損益 (△は益)	△46	△10
固定資産除却損	305	57
投資有価証券評価損益 (△は益)	34	235
ソフトウェア対策強化引当金繰入額	△1,171	—
売上債権の増減額 (△は増加)	8,783	19,699
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,427	△2,171
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,041	△6,042
未払金の増減額 (△は減少)	△1,183	117
未払費用の増減額 (△は減少)	338	△549
預り金の増減額 (△は減少)	326	△770
その他	△1,542	△2,419
小計	19,699	28,110
利息及び配当金の受取額	1,517	1,383
利息の支払額	△250	△252
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△4,194	△4,084
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,772	25,157
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△165	△450
定期預金の払戻による収入	369	510
有形固定資産の取得による支出	△4,326	△4,528
有形固定資産の売却による収入	92	19
無形固定資産の取得による支出	△4,133	△5,073
投資有価証券の取得による支出	△677	△213
関係会社株式の取得による支出	—	△438
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,284	—
その他	△288	△90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,414	△10,265

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	859	△663
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	△10,000	—
長期借入れによる収入	20,000	—
長期借入金の返済による支出	△14,504	△80
リース債務の返済による支出	△1,371	△1,321
配当金の支払額	△4,535	△4,534
非支配株主への配当金の支払額	△1,161	△1,602
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△0	—
その他	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,714	△8,203
現金及び現金同等物に係る換算差額	180	390
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,175	7,079
現金及び現金同等物の期首残高	99,658	101,204
現金及び現金同等物の四半期末残高	95,483	108,283

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※事業構造改善費用

事業構造改善費用は、グループ全体最適化を目的とした一部の連結子会社での特別施策に係る費用を計上しています。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、当該会計基準等の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微です。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

		前第2四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	対前期比
制御	外部顧客への売上高	162,612	171,576	8,963
	営業利益	14,781	13,840	△940
測定器	外部顧客への売上高	9,456	10,100	644
	営業利益	1,511	1,650	138
航機その他	外部顧客への売上高	2,307	2,741	434
	営業利益	△946	△1,323	△376
四半期連結 損益計算書 計上額	外部顧客への売上高	174,376	184,419	10,042
	営業利益	15,346	14,167	△1,178

第1四半期連結累計期間より、当社グループ内での経営管理区分の見直しを行った結果、従来「計測事業」セグメントに含まれていたライフイノベーション事業を「制御事業」セグメントに区分を変更するとともに、従来「計測事業」としていた報告セグメントの名称を「測定器事業」に変更しています。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しています。

(参考) 地域ごとの売上高

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		対前期比 金額(百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
日本	53,371	30.6	54,455	29.5	1,084
海外	121,004	69.4	129,963	70.5	8,958
東南アジア・極東	28,712	16.5	30,169	16.4	1,457
中国	25,801	14.8	30,080	16.3	4,279
インド	5,060	2.9	6,353	3.5	1,292
欧州全域	14,344	8.2	16,472	8.9	2,128
ロシア	7,352	4.2	7,042	3.8	△309
北米	16,357	9.4	15,684	8.5	△672
中東・アフリカ	19,459	11.2	18,584	10.1	△874
中南米	3,916	2.2	5,575	3.0	1,658
連結	174,376	100.0	184,419	100.0	10,042

<参考資料>

2021年11月2日
横河電機株式会社

2022年3月期 第2四半期連結決算情報

(単位：百万円)

	2020/9		2021/9		前年同期比	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	174,376	—	184,419	—	10,042	—
営業利益	15,346	8.8%	14,167	7.7%	△1,178	△1.1%
経常利益	16,268	9.3%	15,096	8.2%	△1,172	△1.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9,783	5.6%	9,112	4.9%	△671	△0.7%
総資産	480,620		512,349		31,729	
純資産	299,007		323,028		24,021	
自己資本四半期純利益率	3.4%		2.9%		△0.5%	
1株当たり四半期純利益	36.65円		34.14円		△0.51円	
設備投資	6,898		7,613		715	
減価償却費	8,596		8,839		243	
研究開発費	13,168		14,026		858	
期中平均為替レート (米ドル)	106.39円		109.93円		3.54円	

受注高

(単位：百万円)

	2020/9	2021/9	2022/3 予想
制御事業	155,757	179,679	362,000
測定器事業	9,378	11,595	21,000
航機その他事業	3,883	2,477	7,000
合計	169,019	193,753	390,000

売上高

(単位：百万円)

	2020/9	2021/9	2022/3 予想
制御事業	162,612	171,576	349,000
測定器事業	9,456	10,100	20,000
航機その他事業	2,307	2,741	6,000
合計	174,376	184,419	375,000

営業利益

(単位：百万円)

	2020/9	2021/9	2022/3 予想
制御事業	14,781	13,840	25,000
測定器事業	1,511	1,650	3,000
航機その他事業	△946	△1,323	△2,000
合計	15,346	14,167	26,000